

地球にやさしい“ふくしま”宣言

地球温暖化は、その予想される影響の大きさや深刻さからみて、私たちの生存基盤を脅かす最も深刻な環境問題であり、尾瀬や猪苗代湖、磐梯山に代表される美しい自然に恵まれた私たちのふるさと福島県や、そこで暮らす私たちの暮らしにも影響を与えようとしています。

この温暖化がもたらす危機を回避するためには、二酸化炭素を始めとする温室効果ガスを大幅に削減することが必要であり、私たち一人一人がこの問題を自らの問題として捉え、家庭や職場、地域において、私たちができる取組を行うことが、今まさに求められています。

私たち、地球にやさしい“ふくしま”県民会議は、健全で恵み豊かな環境の保全とそれらを通じて幸せを実感できる生活をしっかりと守り、次の世代に継承するために、以下の活動に取り組むことを宣言します。

- 1 私たちは、地球温暖化問題を自らの問題として真剣に考え、あらゆる場面において、率先して行動をおこします。
- 2 私たちは、温室効果ガス排出量の増加が家庭における日常生活と密接に関連していることを認識し、「もったいないの精神」のもと省資源・省エネルギー型のライフスタイルを実践し、「1人、1日、1kg CO₂削減」にチャレンジします。
- 3 私たちは、自主的に事業活動に伴って生じる温室効果ガス排出量の削減に努めるなど、事業者が社会の一員であることを認識し、環境に配慮したワークスタイルを実践します。
- 4 私たちは、自動車の使用に当たり、燃費性能の優れた自動車を利用し、エコドライブを実施するとともに、物流の効率化、公共交通機関の利用に努めます。
- 5 私たちは、地球温暖化対策に関する情報を積極的に発信・共有し、環境への理解を深め、相互に連携しながら県民総参加型の運動として環境を守る活動に取り組めます。

平成20年5月22日

地球にやさしい“ふくしま”県民会議